

岐阜県博物館・岐阜大学連携企画展



撮影：大塚之穂

ぎふの鳥 ライチョウ

— 知って守ろう県の鳥 —

2021 4/24(土) ～ 6/27(日)

会場 岐阜県博物館 本館4階 企画展示室

開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

休館日 月曜日 ＊ただし、5月3日(月)は開館、6日(木)は休館

入館料 一般340円 (280円) / 大学生110円 (50円) / 高校生以下無料 ＊()内は20名以上の団体料金です。

主催 岐阜県博物館 共催 岐阜大学 後援 岐阜県教育委員会



岐阜県博物館HP



岐阜大学
GIFU UNIVERSITY



岐阜県博物館・岐阜大学連携企画展

ぎふの鳥 ライチョウ

— 知って守ろう県の鳥 —

岐阜県は、標高3,000メートルを超える飛騨山脈から木曾三川が流入する濃尾平野まで、地域によって気候や地形に大きな差があり、多様な生物が見られます。なかでも、御嶽、乗鞍山及び飛騨山脈に生息するニホンライチョウは県の鳥でもあり、岐阜県の豊かな自然を象徴する動物のひとつで、令和2年度には、第19回ライチョウ会議ぎふ大会も開催されました。

企画展では、岐阜県博物館と岐阜大学が所蔵するライチョウに関わる資料を展示することで、ニホンライチョウの保護活動への関心を高める機会とします。



ニホンライチョウの夏羽 (楠田哲士提供)



ニホンライチョウの冬羽 (楠田哲士提供)



中央アルプス産のライチョウの剥製 (長野県宮田小学校所蔵)



温暖化の影響で繁茂したイネ科植物 (環境省提供)



ライチョウの新たな天敵 (テン) の捕獲 (環境省提供)



ライチョウの雛を捕獲したニホンザル (小林篤提供)

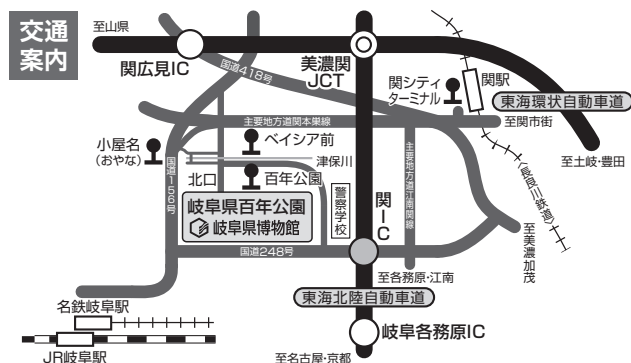
講演会

1 ライチョウ保全の最前線から

講師 小林 篤 (環境省中信越自然環境事務所 生息地保護連携専門官)
日時 4月25日(日) 13:30~15:00
会場 マイミュージアム棟けんぱくホール
定員 65名 (事前申し込みが必要です)
申込 電話、HPのメールフォームにてお申し込みください。

2 岐阜県民は県の鳥“ライチョウ”が嫌いなのか？

講師 楠田 哲士 (岐阜大学応用生物科学部 准教授)
日時 6月20日(日) 13:30~15:00
会場 マイミュージアム棟けんぱくホール
定員 65名 (事前申し込みが必要です)
申込 電話、HPのメールフォームにてお申し込みください。



● 東海北陸自動車道 関インターから車で5分

- 岐阜バス (小屋名バス停下車徒歩 約20分)
 - ※ 岐阜駅方面からは、岐阜バスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください。(岐阜関線、岐阜美濃線)
 - ※ 関駅からは、関駅西側の関シティーターミナルバス停からご乗車ください。(岐阜関線)
- 関シティーバス (百年公園バス停下車徒歩 300m)
 - ※ 関駅からは、関駅西側の関シティーターミナルバス停からご乗車ください。(わかくさ・小金田線、わかくさ・千足線)

・お車でのお越しの方は岐阜県百年公園北口駐車場(無料)をご利用ください。北口から博物館まで300mです。
・歩行が困難な方は博物館入口までお車の乗り入れができますので、百年公園管理事務所でお申し出ください。

※ 南口駐車場から博物館までは、徒歩約2km(勾配有り)です。



〒501-3941 岐阜県関市小屋名1989(岐阜県百年公園内)
TEL 0575-28-3111(代) FAX 0575-28-3110
<http://www.gifu-kenpaku.jp>



〒501-1112 岐阜県岐阜市柳戸1-1
TEL 058-230-1111(代)
<http://www.gifu-u.ac.jp>